

56億7,300万円 令和6年度能勢町一般会計予算を可決 予算常任委員会報告

予算常任委員会に付託された「令和6年度能勢町一般会計予算」について、3月11日、12日、13日、15日に委員会を開催し予算内容を審議しました。質疑の後、賛成討論が1名あり、賛成全員で可決すべきものと決定しました。主な質疑応答は、次のとおりです。

総務部（総務課・理財課・住民課）、出納室、議会事務局

問 職員研修事業について、人材育成、政策形成能力の向上を図るための職員研修は、階層別にどのようなものが行われるのか問う。

答 業務に必要な知識を習得する個別研修と、職員全員で情報を共有するような集団研修を考えている。管理職員は人事評価、マネジメント等の組織力向上のための研修、中堅職員はコミュニケーション研修やイノベーション研修、若手職員はタイムマネジメントや、業務効率化研修の実施を予定している。

問 ふるさと応援寄附金を令和6年度に7000万円見込む根拠を問う。また、寄附金額について、より高付加価値化返礼品の可能性を問う。

答 令和4年6月にポータルサイトを追加、11月に事業者の追加により寄附金額が増加しており、令和5年度の決算を参考として7000万円としている。また、寄附金額は1万円以下のものが良いのではないかと考えている。

問 移住支援事業について地域おこし協力隊との連携内容を問う。

答 令和4年度の問い合わせが約50件、一方空き家バンクへの登録件数が6件と物件が不足しているため、空き家の掘り起こしに向けた取組みを行っている。また、移住希望者に向けて、パンフレットの作成、ホームページの更新に向けた住民や保育教育施設への取材、掲載する記事の作成に取り組んでいる。

問 集落支援員の活動範囲と主な活動内容を問う

答 町内の住宅環境や移住、能勢栗の栽培に関する課題把握や支援に向けた取組みをイメージしている。まずは集落の状況を把握することを主に業務を行っていく。

福祉部（福祉課・健康づくり課）

問 社会福祉協議会事務局が保健福祉センターへ移転する予定だが、見通しを問う。

答 社会福祉協議会は、今年10月に保健福祉センターの旧西診療所エリアに移転し、駐車場も北側に拡張する予定である。今後、社会保障関連の手続きがスムーズになると考える。

問 保健福祉センターの改修事業について問う。

答 老朽化しており、令和6年度は実施設計、7年度からは改修を予定している。

問 胃がん検診に内視鏡検査が加わった。詳細を問う。

答 議会での声、近隣自治体の状況、国の指針をふまえて、町内医院が窓口となり、市立池田病院にて自己負担金2000円で実施する予定である。

問 のせ保育所の旧岐尼小学校跡地への移転の経緯と予定を問う。

答 保育所の老朽化と学校跡地利用について、地権者や関係者と協議した結果、跡地への移転が確認された。令和6年度に基本計画、7年度に校舎の解体、11年度に開設の予定である。

問 コロナワクチン予防接種の予算が皆減されていることについて問う。

答 臨時特定接種から定期接種に移行し、おそらく秋ごろから高齢者の予防接種となるのではないかと思う。国からの指針が出てきたら予算組みをして対応する考えである。